

県営田代ヶ池地区土地改良事業(農地防災事業(ため池整備事業))

緊急防災工事計画書

滋 賀 県

目

第 1 章	目 的	1
第 2 章	地 域 及 び 地 積	1
第 1 節	地 域	1
第 2 節	地 積	1
第 3 章	現 況	2
第 1 節	気 象	2
1.	一 般 気 象	2
2.	特 殊 気 象	2
第 2 節	土 地 状 況	3
1.	地形、土壌及び侵食の程度	3
2.	土 地 分 類	3
3.	土地利用の状況	3
4.	土地所有の状況	4
第 3 節	水 利 状 況	4
1.	用 水 状 況	4
2.	排 水 状 況	6
3.	河 川 状 況	6
第 4 節	道 路 概 況	6
1.	道 路 概 況	6
2.	主要道路一覧表	6
第 5 節	地域農業の概況	7
1.	産業別就業人口	7
2.	経営耕地広狭別農家数及び 主副業別農家数	7
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	7
4.	主要作物作付状況	8
5.	農業の動向	9
第 6 節	地域環境の概況	10

次

第 4 章	一 般 計 画	11
第 1 節	事業計画の要旨	11
1.	要 旨	11
2.	事業別面積	11
第 2 節	営農計画及び土地利用計画	11
第 3 節	用 水 計 画	12
1.	計画基準年	12
2.	計画かんがい方式	12
3.	計画用水系統	12
4.	計画用水量	12
5.	水 源 計 画	13
第 4 節	排 水 計 画	13
第 5 節	道 路 計 画	13
第 6 節	農用地造成計画	13
第 7 節	洪水調節計画	14
第 8 節	干 拓 計 画	14
第 9 節	農用地整備計画	14
第 10 節	老朽ため池改修計画	14
1.	洪水吐改修計画	14
2.	堤体補強計画	14
3.	取水施設改修計画	14
第 5 章	主 要 工 事 計 画	15
第 1 節	用 水 施 設	15
第 2 節	排 水 施 設	15
第 3 節	道路及び索道	15
第 4 節	農用地造成	15
第 5 節	洪水調節施設	15
第 6 節	干 拓 施 設	15
第 7 節	農用地整備施設	15

第 8 節	老朽ため池改修施設	16
1.	貯 水 池	16
2.	堤体補強施設	16
第 6 章	附 帯 工 事 計 画	17
第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	17
第 8 章	環境との調和への配慮	17
第 9 章	換地計画の概要	17
第 10 章	事業費の総額及び内訳	18
第 11 章	効 用	18
第 12 章	関 連 す る 事 業	19
第 13 章	現況・計画図面	19

第1章 目 的

田代ヶ池は、湖南省の中心に位置する受益面積3.4haの地区である。また、池で取水された用水は用水路により水田かんがい供給されている。農業は、水稻を中心に行われている地域である。

地域農業の用水源として重要な役割を果たしている。しかし、堤体の耐震診断の結果、堤体の耐震性不足が確認されたほか、洪水吐は設計洪水量を流下する能力を有しておらず、取水施設の緊急放流能力も有していない。このため、堤体の補強、緊急放流施設の改修を実施し地震や異常洪水時にため池が決壊した場合の農地、農作物、農業用施設、公共施設等への被害を未然に防止し、農業経営の安定を図るとともに国土の保全に資することを目的とする。

第2章 地域及び地積

第1節 地域 (第1表)

事業名	地 域	備 考
ため池整備	滋賀県湖南省岩根	－

第2節 地積 令和 5 年 12 月現在 (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 ha	普通畑 ha	樹園地 ha	小計 ha	山林 ha	原野 ha	池沼 ha	道水路・宅地 ha	非農用地 ha	計 ha	備 考
	湖南省	3.3	0.1	－	3.4	－	－	－	－	－	3.4	－
計		3.3	0.1	－	3.4	－	－	－	－	－	3.4	－

第3章 現 況

第1節 気象 1 一般気象

(第3表－1)

観測所名	信楽観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
信 楽	平成7年～令和6年	5月～9月	10月～4月		
平均気温		20.9℃	6.5℃	13.7℃	
降水量	平均	919.1mm	616.3mm	1,535.4mm	
	基準年	—	—	—	
降水日数	平均	59日	70日	129.0日	
	基準年	—	—	—	
根雪期間	—月—日～—月—日(—日間)				
無霜期間	—月—日～—月—日(—日間)				
最多風向	北	最大風速(風向き)(m/s)		15.2(南)	平成30年9月4日

2 特殊気象

(第3表－2)

観 測 所 名		第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
信楽観測所		数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	
観 測 期 間																	
平成7 年～ 令和6 年																	
最 大 日 雨 量	(mm)	196.5	H29. 8. 7		176.0	H29. 10. 22		165.5	H25. 9. 15		165.5	H25. 9. 16		164.5	H26. 8. 9		
最 大 連 続 雨 量	(mm)	370.5	H29. 10. 13 ～ H29. 10. 25		332.0	H25. 9. 15 ～ H25. 9. 16		325.0	H5. 6. 28 ～ H5. 7. 15		320.0	H18. 7. 14 ～ H18. 7. 25		305.0	H7. 7. 1 ～ H7. 7. 6		
最大連続干天日数	(日)	50	R2. 11. 8 ～ R2. 12. 27		46	H11. 11. 25 ～ H12. 1. 9		44	H10. 12. 6 ～ H11. 1. 18		43	H21. 12. 12 ～ H22. 1. 20		38	H9. 10. 5 ～ H9. 11. 11		

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

令和 5 年 12 月現在 (第4表-1-1)

事業名	地 目	田 (ha)						畑・その他 (ha)						受益地標高(m)		備考
	傾 斜 区 分	1/1000 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 ～ 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
ため池整備	面積 (ha)	-	-	3.3	-	-	3.3	0.1	-	-	-	-	0.1	161.30	126.70	—
	比率 (%)	-	-	100%	-	-	100%	-	-	-	-	-	100%			
合 計	面積 (ha)	-	-	3.3	-	-	3.3	0.1	-	-	-	-	0.1	—	—	—
	比率 (%)	-	-	100%	-	-	100%	-	-	-	-	-	100%			

都市計画図 (S=1:2,500) 図測による

土壌

令和 5 年 12 月現在 (第4表-1-2)

項 目 土壌統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)				備考
	土 壤 断 面							堆積様式	母材	事 業 名					
	色	腐植	礫層	酸化 沈殿物	土 性					泥炭層黒泥 層及び グライ層	ため池整 備	－	－	計	
					表 土	下 層 土	三 層								
					一 層	二 層									
清武統	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3.4	－	－	3.4	－	
計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3.4	－	－	3.4	－	

2. 土地分類

該当なし

3. 土地利用の状況

令和 5 年 12 月現在 (第4表-2)

事 業 名	土地 利用別 市町村別	耕 地								山 林		採 草 放 牧 地	原 野	そ の 他	計
		水 田		普 通 畑	牧 草 畑	果 樹 園	桑 園	茶 園	そ の 他 樹 園 地	用 材 林	薪 炭 林				
		1毛作田 (ha)	2毛作田 以上 (ha)												
ため池整備	湖南省市	3.3	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4
合 計		3.3	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4

4. 土地所有の状況

(第4表-3)

事業名	所有別 区分	個人有地等	国有地	県有地	市有地・その他	計	備考
ため池整備	面積 (ha)	3.4	-	-		3.4	-
	受益者数 (人)	-	-	-	-	-	-
	筆数 (筆)	-	-	-	-	-	-
	権利関係	所有権	-	-	-	-	-
	備考 (関係戸数)	-	-	-		-	-
合計	面積 (ha)	3.4	-	-		3.4	-
	受益者数 (人)	-	-	-	-	-	-
	筆数 (筆)	-	-	-	-	-	-
	権利関係	所有権	-	-	-	-	-
	備考 (関係戸数)	-	-	-		-	-

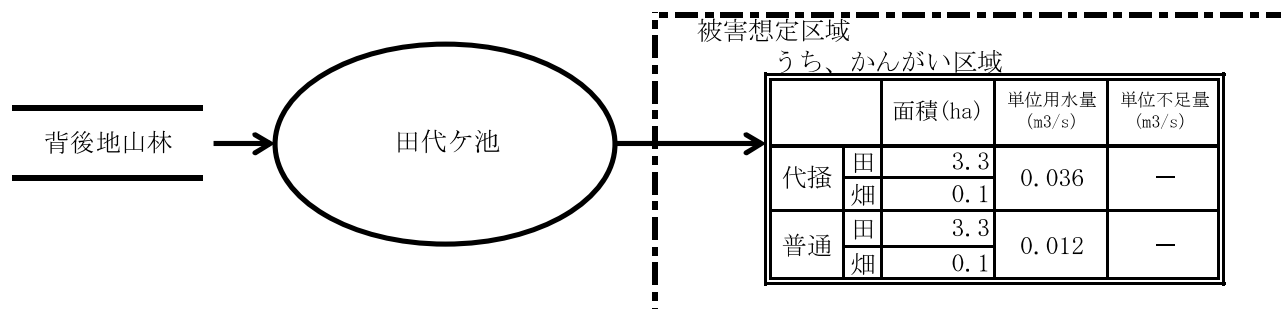
第3節 水利状況

1. 用水状況

田代ヶ池の貯水は、自流域からの流入のみである。

(1) 用水系統

現況用水系統図



凡	例		
	被害想定区域	30.2	ha
	かんがい区域	3.4	ha
	集水区域	4.9	ha
	池貯水量	28,600	m3

(2) 用水施設
(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	か ん が い 面 積						計		許 可 水 利 権		慣 行 水 利 権		延べ取水量		備 考	
		500ha以上		500ha～100ha		100ha未満											
		(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(m3/s)	(箇所)	(m3/s)	(箇所)	(m3/s)		
ため池整備	貯 水 池	-	-	-	-	1	3.4	1	3.4	-	-	-	-	-	-		
	井 堰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	自 然 取 入 口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	揚 水 機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	計	-	-	-	-	-	-	1	3.4	-	-	-	-	-	-	-	
合 計		-	-	-	-	1	3.4	1	3.4	-	-	-	-	-	-	-	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項 目 施設名	施 設 名 又 箇 所 数 (箇所)	受 益 面 積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又 更 新 年	改修を必要とする理由	備 考
ため池整備	貯 水 池	1	3.4	均一型	堤高 8.8m 堤長 116m	-	耐震性能を有していない。	
	井 堰	-	-	-	-	-	-	
	自 然 取 入 口	-	-	-	-	-	-	
	揚 水 機	-	-	-	-	-	-	
	用 水 路	-	-	-	-	-	-	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	
	計	1	3.4	-	-	-	-	
合 計		1	3.4	-	-	-	-	

- (3) 用水に関する被害状況
 (ア) 用水不足による被害状況

該当なし

- (イ) その他の被害状況

該当なし

- (4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	田	畑・樹園地	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
ため池整備	13.9	0.6	15.7	30.2	15,081	210,150	511,273	87,380	14,886,936	15,710,820	—
合計	13.9	0.6	15.7	30.2	15,081	210,150	511,273	87,380	14,886,936	15,710,820	—

2. 排水状況

該当なし

3. 河川状況

該当なし

第4節 道路概況

該当なし

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第6表－1)

市町村名	項 目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気 ガス 熱供給 水道業	運輸 通信業	卸売業 小売業 飲食店	金融業 保険業	不動産業	サービス 業	公務	その他	備考
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
湖南省		29,870	399	8	1	9	1,547	11,571	42	2,492	3,866	320	302	4,625	544	4,144	
合計		29,870	399	8	1	9	1,547	11,571	42	2,492	3,866	320	302	4,625	544	4,144	
比 率 (%)		100.0	1.3	0.0	0.0	0.0	5.2	38.7	0.1	8.3	12.9	1.1	1.0	15.5	1.8	13.9	

(出典: 令和2年国勢調査)

2. 経営耕地広狭別農家数及び主副業別農家数

(第6表－2)

市町村名	区分	農家 総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)										1戸当たり平均 農用地面積(ha)						主副業別 農家数(戸)			備 考
			0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5 ha	0.5 ～ 1.0 ha	1.0 ～ 1.5 ha	1.5 ～ 2.0 ha	2.0 ～ 3.0 ha	3.0 ～ 5.0 ha	5.0 ～ 10.0 ha	10.0 ～ 20.0 ha	20.0 ha 以上 自給的 農家	田	畑	樹 園 地	小 計	草地	計	主 業	準 主 業	副 業	
湖南省		399	4	67	86	38	19	16	6	7	5	5	1.34	0.04	0.00	1.38	—	1.38	5	38	195	—
合計		399	4	67	86	38	19	16	6	7	5	5	1.34	0.04	0.00	1.38	—	1.38	5	38	195	—
比率 (%)		100.0	1.0	16.8	21.6	9.5	4.8	4.0	1.5	1.8	1.3	1.3	96.9	2.9	0.2	100.0	—	100.0	2.1	16.0	81.9	—

(経営耕地なし: 2戸)

(出典: 2020年農林業センサス)
農家総戸数＝販売農家数＋自給的農家数

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第6表－3)

市町村名	項 目	動力農機具						主要家畜								備考
		トラクター		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		
		数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (百羽)	経営体数 (経営体)	
湖南省		247	275	224	228	219	225	-	-	X	1	-	-	X	1	総経営体数 255 経営体
合計		247	275	224	228	219	225	-	-	X	1	-	-	X	1	総経営体数 255 経営体
100経営体当たり数量		90台		98台		97台		-		-		-		-		-
利用経営体の割合 (%)		108%		89%		88%										総経営体数 255 経営体

※「X」は秘密保持の項目

(出典: 2015, 2020年農林業センサス)
2020年農林業センサスは動力農機具の保有台数が項目に挙げられていないため、2015年の数値を採用している。

4. 主要作物作付状況

(第6表-4)

市 町 村 名	湖南省		計	作付割合	備考
経 営 耕 地 面 積 (ha)	582		582		
作 物 名 / 区 分	作付面積 (ha)		作付面積 (ha)	(%)	
水稻	383		383	80	<出典> 作物別作付面積 2020年 農林業センサス
麦類	X		0	-	
雑穀類	X		0	-	
いも類	0		0	0	
豆類	83		83	17	
工芸農作物	X		0	-	
野菜類	11		11	2	
果樹類	0		0	0	
花き類・花木	1		1	0	
その他の作物	X		0	-	
計	478		478	100	

(「-」は事実のないもの。「X」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。)

5. 農業の動向

(第6表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			主要家畜			動力農機具			地域指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A	農振整備計画 昭和49年度 (湖南省)	A・・・ 令和2年 B・・・ 平成27年 C・・・ 平成22年
変化の状況 (C年を100とする指数)	総農家数	85	65	耕地	87	72	水稻	80	60	乳用牛	-	-	乗用型 トラクター	75	X		
	主業 農家数	158	42	田	87	74	麦類	30	26	肉用牛	-	-	動力 田植機	73	X		
	準主業 農家数	57	47	畑	75	37	豆類	38	23	豚	-	-	コンバイン	74	X		
	副業的 農家数	90	71	樹園地	112	61				採卵鶏	-	-					
	農業 就業人口	77	55														
変化の理由	2010年度に比べ、全ての項目で2020年度の農家数及び農業就業人口は減少している。 主業農家数が2015年で上昇しているのは、一時的である。			農家数の減少に伴い耕地面積も減少傾向である。農地の減少は、宅地等他地目への転用によるものである。 樹園地は面積が少ないため、増減は微差である。			水稻は、総農家数の減少に伴い減少傾向にある。			肉用牛、産卵鶏以外の畜産農家は市内にいないため、傾向を把握できない。 肉用牛、産卵鶏1経営体のみであり頭数も不明である。			総農家数の減少に伴い、動力農機具全般の使用数が減少傾向にある。 2020年農林業センサスは動力農機具の集計項目がないため、Xとする。				

(出典：2010年農林業センサス、2015年世界農林業センサス、2020年農林業センサス)

(「X」は秘密保持の項目)

第6節 地域環境の概況

1. 自然公園地域及びその他の地域指定

旧甲西町域の地形は、南部から北部にかけて産地・丘陵・低地・河川が存在し、それらが西高東低に連続するひと続きの斜面上にあるため、極めてバランスの取れた景観を展開させている。

本地域は鳥獣の保護及び監理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護法）により、特定猟具禁止区域に指定されている。

2. 環境保全施設の概要

田代ヶ池は、旧甲西町田園環境整備マスタープラン（平成13年9月）によると、生態系の保全に配慮する環境配慮区域に位置付けられている。

3. 重要な動植物の概要（特に配慮すべき生物環境）

魚類 : 該当なし

鳥類 : コシアカツバメ（滋賀県レッドデータブック2020版：OI（その他重要種）種）

昆虫類 : マドガ（滋賀県レッドデータブック2020版：DD（要注目種）種）、ヤマトアシナガバチ（環境省レッドリスト2020：DD（情報不足）種）

植物 : 該当なし

哺乳類 : 該当なし

爬虫類 : ニホンイシガメ（環境省レッドリスト2020：NT（準絶滅危惧）種）（滋賀県レッドデータブック2020版：NT（希少種）種）

4. 景観の優れた地域の概要（特に配慮すべき生物以外のもの）

景観 : 野洲川、落合川、阿星山、雨山文化運動公園

文化財 : 常楽寺（西寺）、長寿寺（東寺）

第4章 一 般 計 画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

田代ヶ池は、湖南省の中心に位置する受益面積3.4haの地区である。また、池で取水された用水は用水路により水田かんがい供給されている。

農業は、水稻を中心に行われている地域である。

地域農業の用水源として重要な役割を果たしている。しかし、堤体の耐震診断の結果、堤体の耐震性不足が確認されたほか、洪水吐は設計洪水量を流下する能力を有しておらず、取水施設の緊急放流能力も有していない。このため、堤体の補強、緊急放流施設の改修を実施し地震や異常洪水時にため池が決壊した場合の農地、農作物、農業用施設、公共施設等への被害を未然に防止し、農業経営の安定を図るとともに国土の保全に資することを目的とする。

2. 事業別面積

(第7表)

事業名 土地 利用 区 分	ため池整備					そ の 他					合計
	田	畑	樹園地	その他	小計	田	畑	牧草地	その他	小計	
事業目的	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
ため池改修	3.3	0.1	-	-	3.4	-	-	-	-	-	3.4
計	3.3	0.1	-	-	3.4	-	-	-	-	-	3.4

第2節 営農計画及び土地利用計画

該当なし

第3節 用水計画

1. 計画基準年
-
2. 計画かんがい方式
- 水田 湛水かんがい

3. 計画用水系統
- 田代ヶ池の貯水は、自流域からの流入のみである。

(1) 用水系統

現況用水系統図



4. 計画用水量
- (1) かんがい用水

(第9表-1)

項 目 系統名	種 別	面 積 (ha)			水 田 か ん が い			水 田 畑 利 用			畑 地 か ん が い			そ の 他		消費 水量 (m3/s)	損 失 率 (%)	粗 用 水 量	
		事 業 名																平均 (m3/s)	最大 (m3/s)
		ため池整備	－	計	代 掻 期	普 通 期	面 積	1日当 計画平均 かん水深	平均 間断 日数	面 積	1日当 計画平均 かん水深	平均 間断 日数	面 積	計画 平均 単位 用水量	面 積				
					1日当計 画平均減 水深 (mm/日)	1日当計 画平均減 水深 (mm/日)		(ha)	(mm/日)		(日)	(ha)		(mm/日)					
田代ヶ池	農業用水	3.4	－	3.4	150.0	19.0	3.3	－	－	－	5.0	－	0.1	－	－	0.036	15	0.036	0.036
計		3.4	－	3.4	150.0	19.0	3.3	－	－	－	5.0	－	0.1	－	－	0.036	15	0.036	0.036

- (2) 営農飲雑用水
- 該当なし

5. 水源計画
 (1) 水利用計画
 該当なし

用水対策
 (ア) 貯水池

(第9表－3)

取水池名 項 目	流域面積 (km2)		受益面積 (ha)				純貯水量 (m3)	利用貯水量 (m3)	利用回数 (回)	最大取水量 (m3/s)	備 考
	直 接	間 接	事 業 名								
			田	畑	果樹園	計					
田代ヶ池	0.04900	—	3.3	0.1	—	3.4	28,600	28,600	1	0.036	—

(イ) 井堰及び自然取入口
 該当なし

(ウ) 揚水機
 該当なし

(エ) 用水路
 該当なし

(オ) その他の水源施設
 該当なし

(3) 水温水質
 該当なし

第4節 排水計画

該当なし

第5節 道路計画

該当なし

第6節 農用地造成計画

該当なし

第7節 洪水調節計画
該当なし

第8節 干拓計画
該当なし

第9節 農用地整備計画
該当なし

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

項目 池名	型 式	洪 水 量 (m ³ /s)	規 模		備 考
			越流幅 (m)	越流水深 (m)	
田代ヶ池	正 面 越 流 型	1.87	3.5	0.4	—

2. 堤体補強計画

項目 池名	法 面 勾 配		法 面 保 護 工				耐震対策工		備考
	上 流	下 流	上 流	数量	下 流	数量	工 法	数量	
田代ヶ池	1 : 2.0	1 : 2.0	張りブロック	堤長116m	張芝	2349m ²	地盤改良工法	2436m ³	—

3. 取水施設改修計画（緊急放流施設）

項目 池名	緊急放流量 (m ³ /s)	斜樋又は底樋		緊急放流施設		備 考
		型 式	径(mm)	型 式	径(mm)	
田代ヶ池	0.241	斜樋 底樋	150 800	斜樋型 鋼製スピンドル L=6.8	350	—

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設
該当なし

第2節 排水施設
該当なし

第3節 道路及び索道
該当なし

第4節 農用地造成
該当なし

第5節 洪水調節施設
該当なし

第6節 干拓施設
該当なし

第7節 農用地整備施設
該当なし

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第15表)

名 称		田代ヶ池			位 置	滋賀県湖南市柑子袋				
堤 体	型 式	流 域 (km2)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m3)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (m3)	備 考		
	傾斜遮水ゾーン型	0.049	7.8	116.0	20,590	3.6	28,500	地盤改良工法		
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m3/s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式		取 水 量 (m3/s)	備 考	
	正面越流型	1.87 (洪水吐能力)	越流幅=3.5m 越流水深=0.4m	—		斜樋型 鋼製スピンドル 2孔 150mm		0.036	改修	
						緊急放流施設	型 式		緊急放流量 (m3/s)	備 考
							斜樋型 鋼製スピンドル 1孔 350mm		0.241	新設

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護

位 置	種 類	工 法	数 量
上流側	制波工	張りブロック	堤長L=116m
下流側	法面保護工	張芝	堤長L=116m

(2) 耐震対策

位 置	種 類	工 法	数 量
上流側	傾斜遮水ゾーン型	地盤改良	堤長L=116m
下流側	—	地盤改良	堤長L=116m
盛土下部	—	地盤改良	堤長L=116m

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

1. 工期
着工 令和 7 年度 完了 令和 11 年度（予定）

2. 工事の年度割予定

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
測量・調査・設計等					
堤体工					
洪水吐工					
緊急放流施設工					

第8章 環境との調和への配慮

- (1) 配慮の対象

池周辺に生息する動植物に影響を与えないように配慮する。

- (2) 配慮の方法

汚水・濁水の適切な処理を行い、水生植物への配慮を行う。

第9章 換地計画の概要

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第16表)

事業名		ため池整備 (千円)	備 考
区 分			
事業費 ※1		387,000	—
事務的経費 ※2		27,435	—
計		414,435	—
関連 事業 (参考)	—	—	—
	—	—	—

(令和6年度単価。消費税については10%で算定。ただし、物価変動により将来変動することがある。)

※1…事業費とは土地改良事業に要する費用のうち、事務的経費を差し引いた費用。

※2…事務的経費とは昭和48年7月23日付け48構改D第609号(設)農林水産省構造改善局長通知により定められた事務費及び工事雑費。

第11章 効 用

(第17表)

項 目		農業用排水(用水)		備 考
		年 総 効 果 額 (千円)	年 総 増 加 所 得 額 (千円)	
区 分				
作物生産効果		1,589	—	
営農経費節減効果		△ 468	—	
維持管理費節減効果		△ 179	63	
災害防止効果	農業資産	31,964	—	
	一般資産	646,093	—	
	公共資産	3,792	—	
国内農産物安定供給効果		364	—	
計		683,155	63	総便益額 14,155,004 千円

<参考>

① 当該事業費	:	335,467 千円
② その他費用	:	100,575 千円
③ 総費用	:	436,042 千円
④ 年償還額	:	— 千円
④' うち機能向上分	:	— 千円
⑤ 年総効果(便益)額	:	683,155 千円
⑥ 現況年総農業所得額	:	845 千円
⑦ 年総増加農業所得額	:	63 千円
⑧ 総便益額	:	14,155,004 千円
評価期間	:	45 年
割引率	:	0.04
総費用総便益比 (⑧÷③)	:	32.46 ≥ 1.0
総所得償還率 (④÷⑥)	:	— % ≤ 20 %
増加所得償還率 (④' ÷ ⑦)	:	— % ≤ 40 %

第12章

関連する事業

該当なし

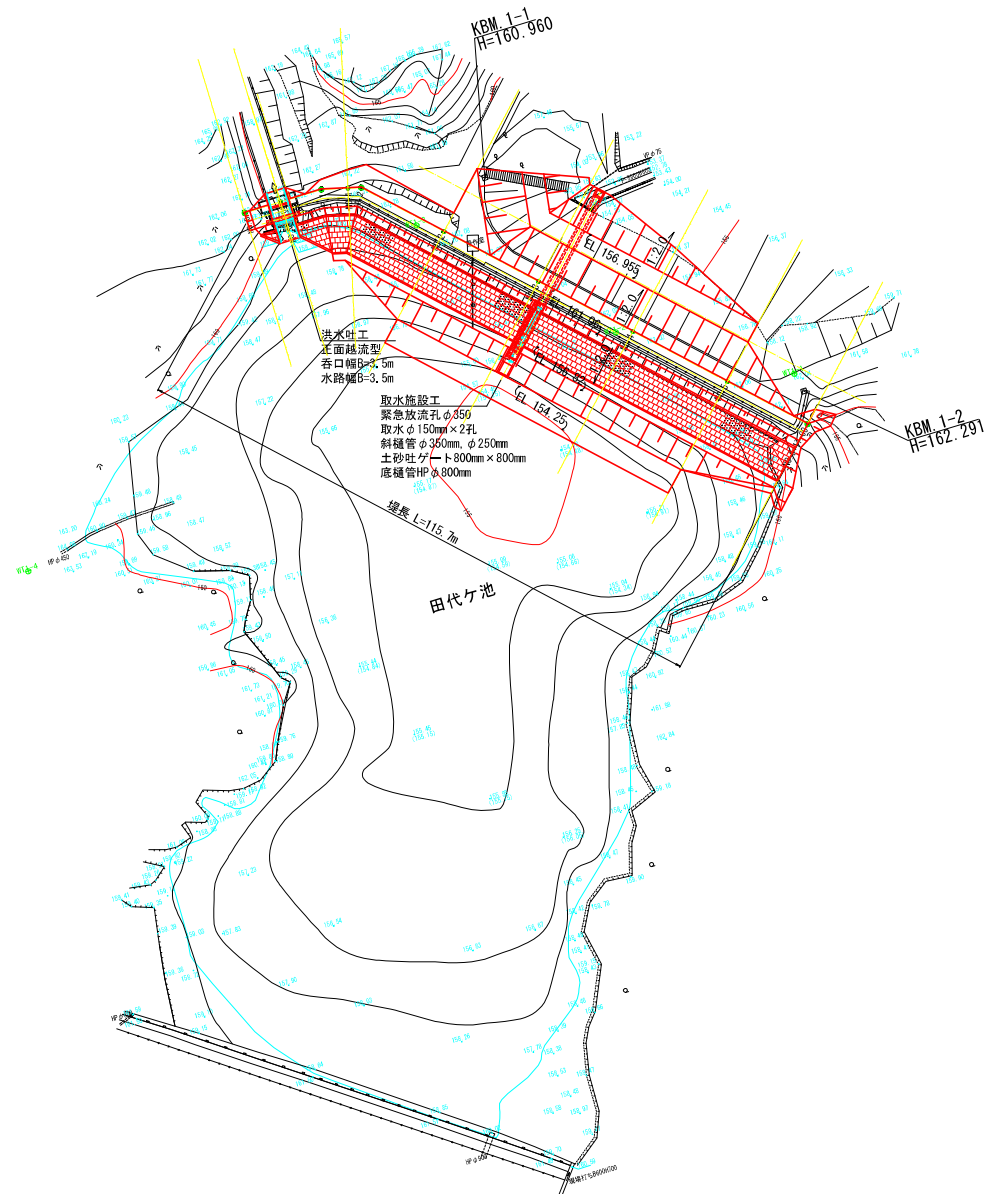
現況・計画図面

- | | | |
|---|----------|------|
| 1 | 現況・計画平面図 | 別途添付 |
| 2 | 主要構造図 | 別途添付 |

添 付 図 面

田代ヶ池 計画平面図

S=1 : 1000 (A3)



田代ヶ池 全体平面図

S=1:2000 (A3)



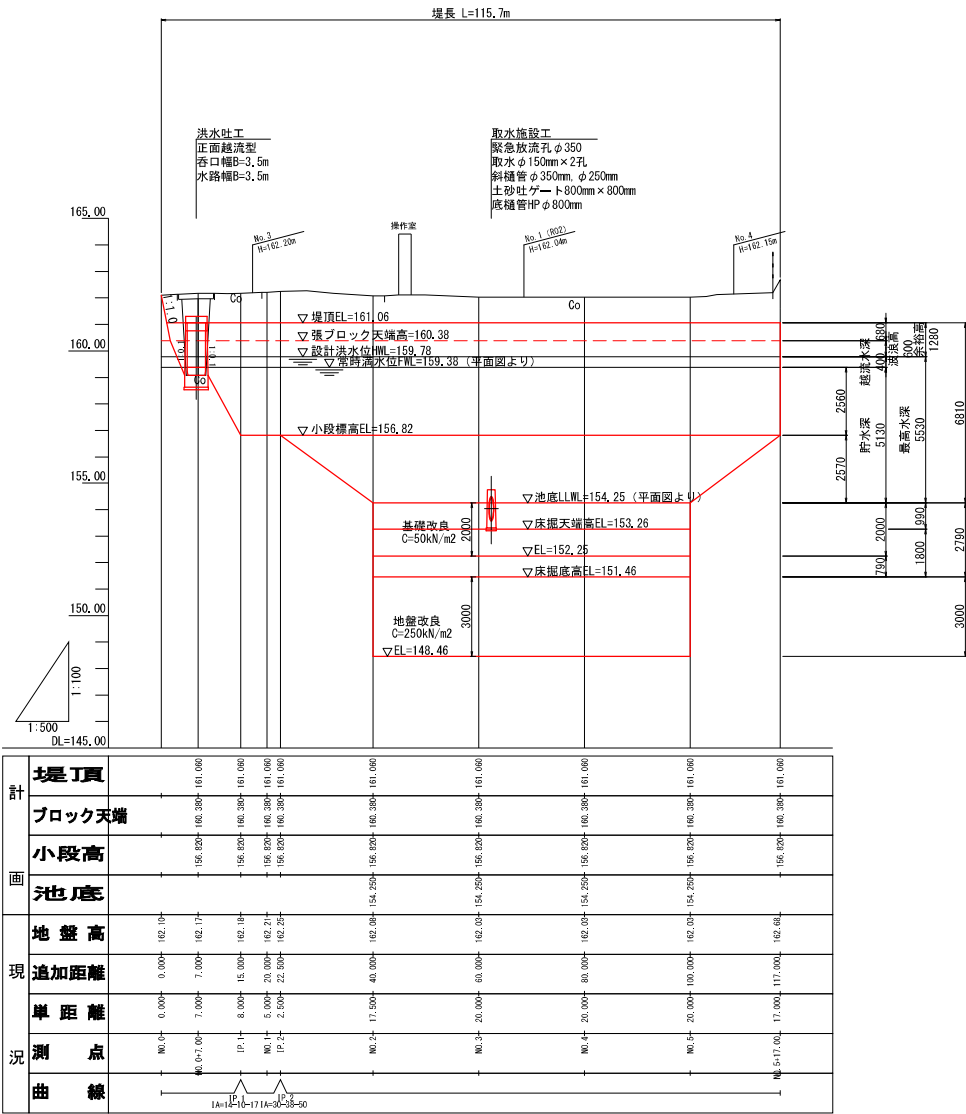
田代ヶ池 広域平面図

S=1 : 5000 (A3)



田代ヶ池 計画堤体縦断面図

A3サイズ 縦=1:100
横=1:500

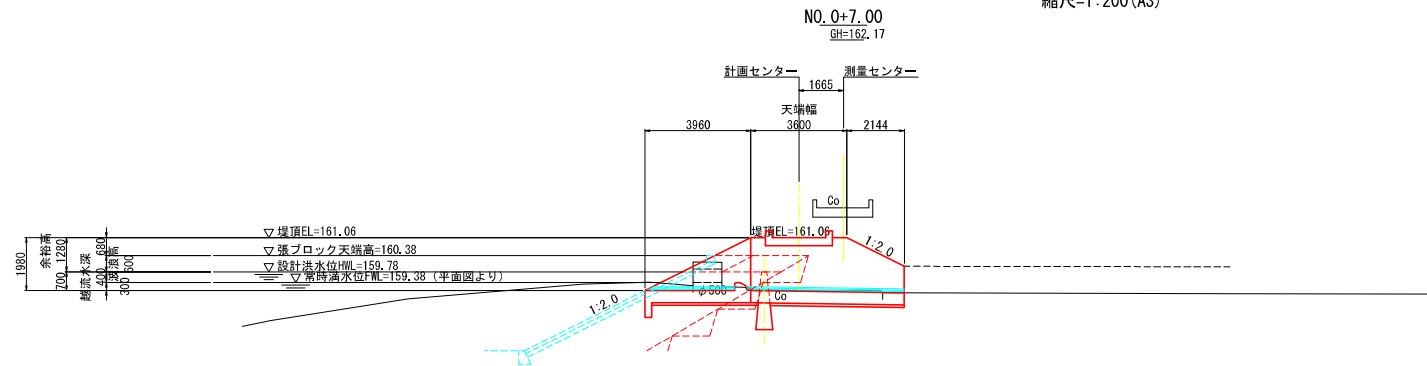


A3サイズ S=1:200

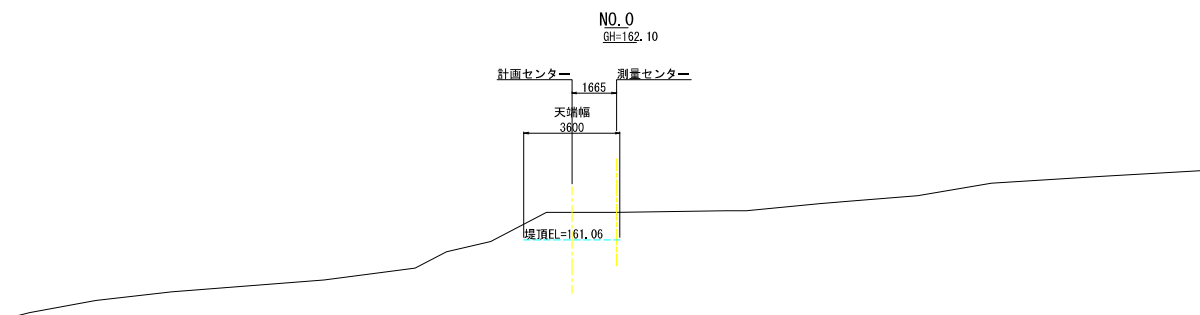


田代ヶ池 堤体横断面図(1/5)

縮尺=1:200 (A3)



DL=150.00



DL=150.00

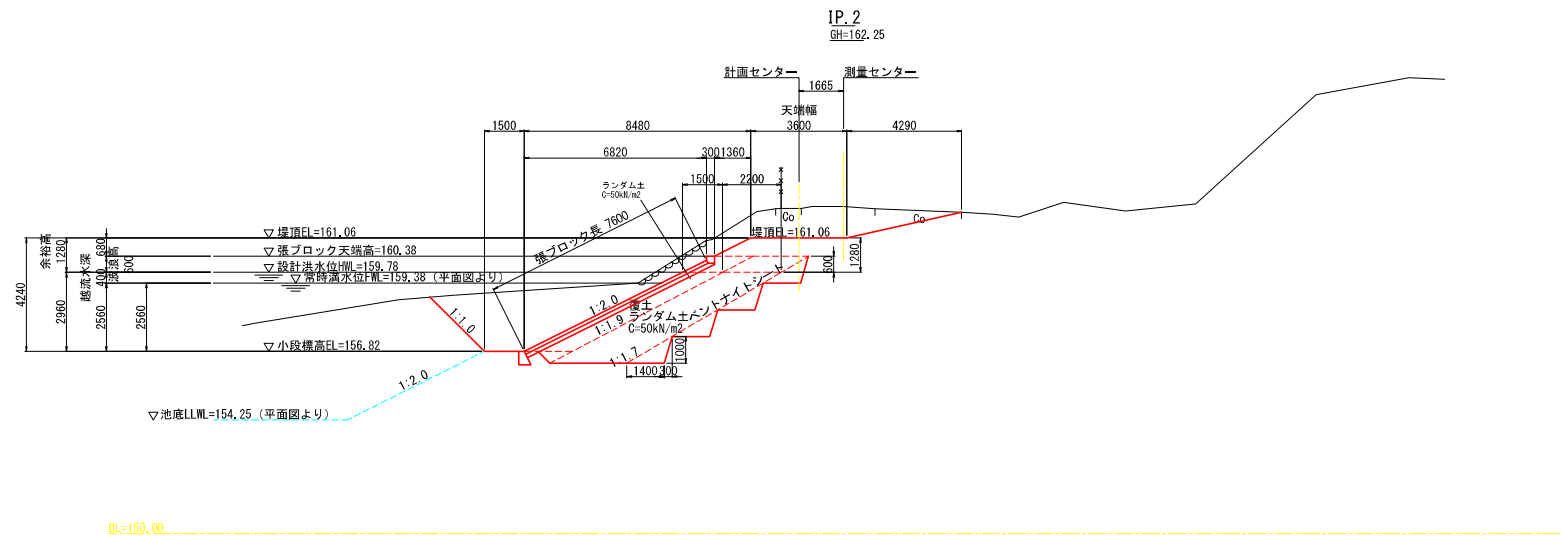
縮尺=1:200 (A3)

縮尺=1:200 (A3)

GH=162.18

縮尺=1:200 (A3)

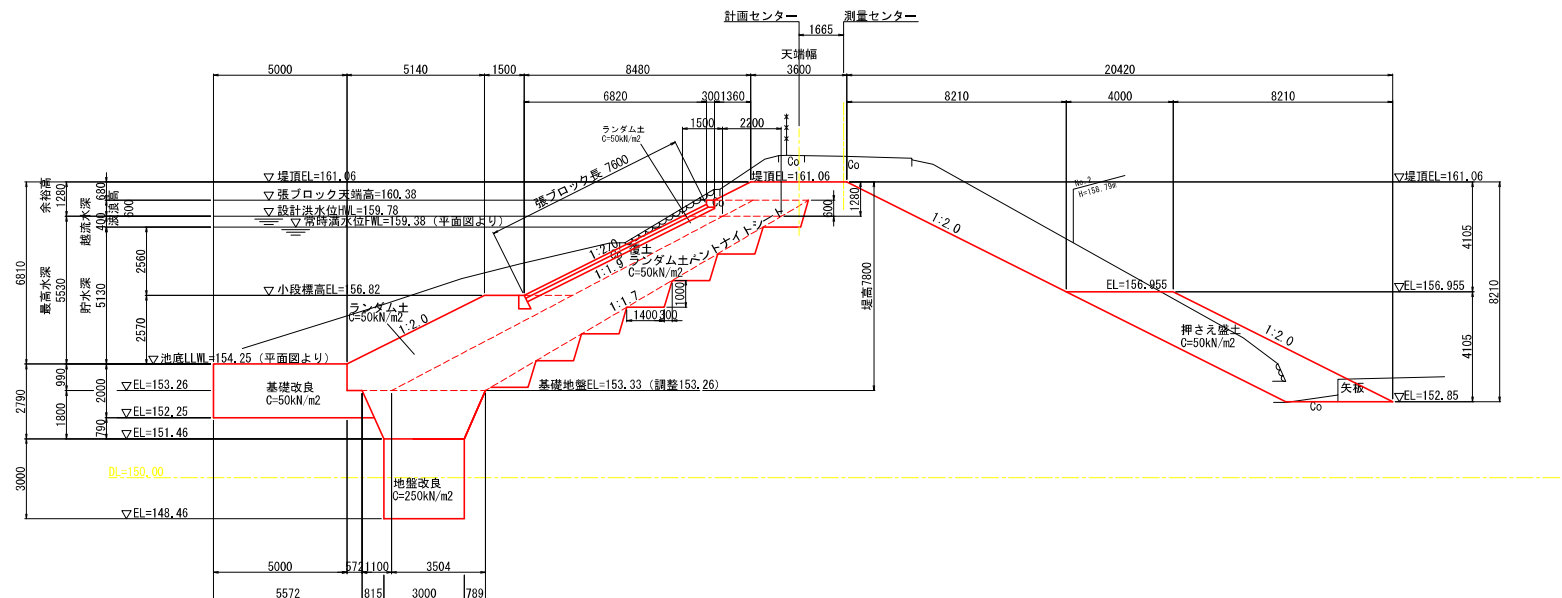
縮尺=1:200 (A3)



-10-8-

縮尺=1:200 (A3)

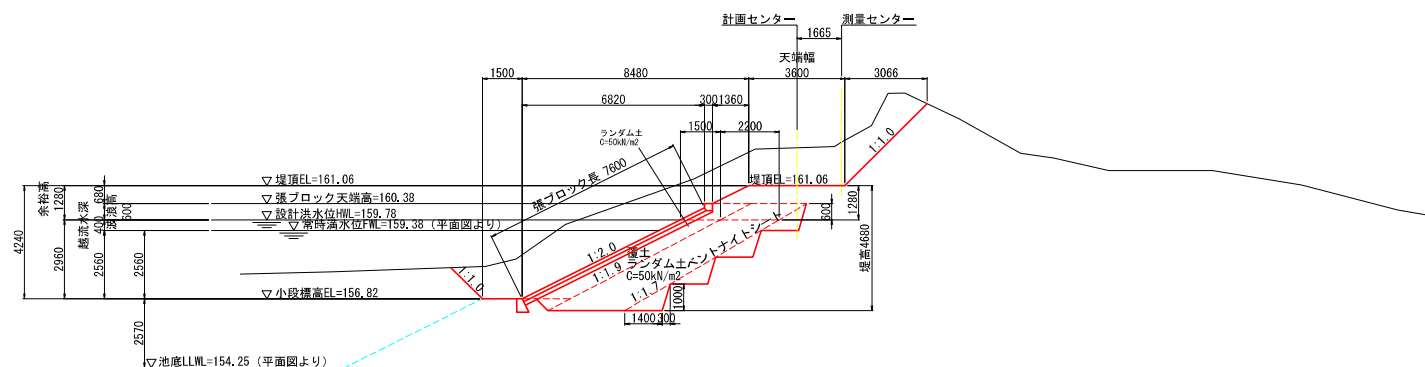
縮尺=1:200 (A3)



田代ヶ池 堤体横断面図 (5/5)

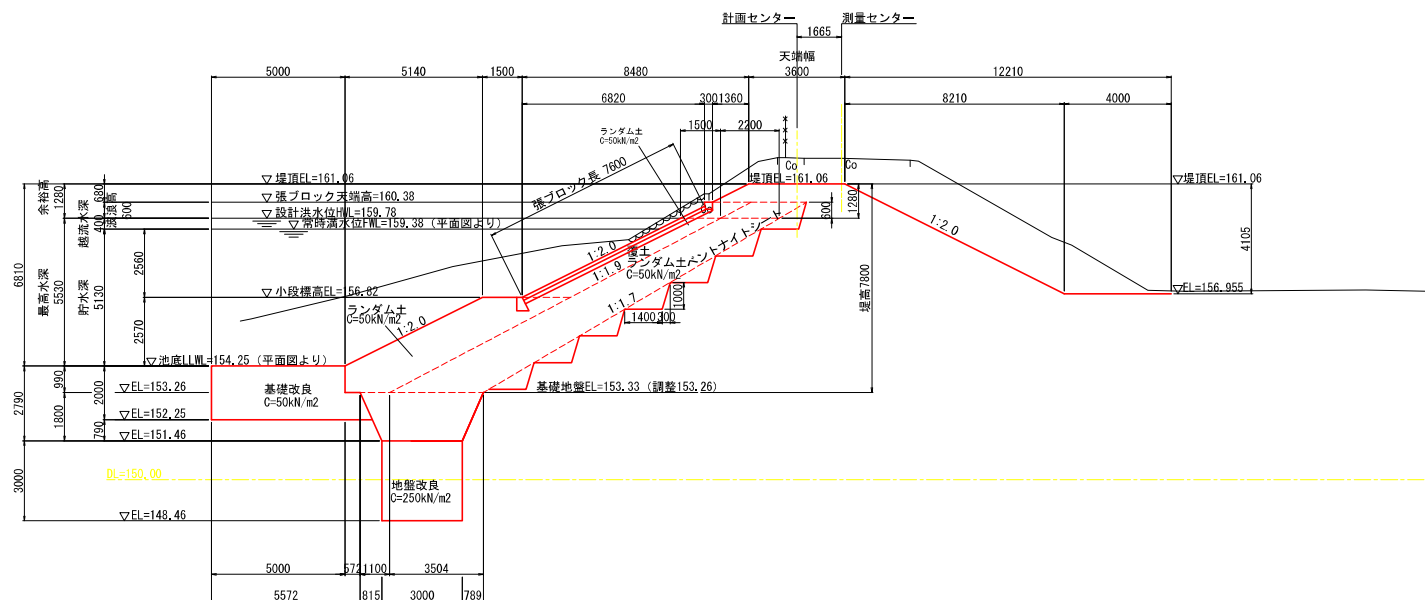
縮尺=1:200 (A3)

NO.5+17.00
GH=162.68



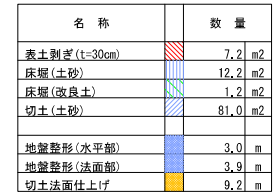
DL=150.00

NO.5
GH=162.03



DL=150.00

縮尺=1:100

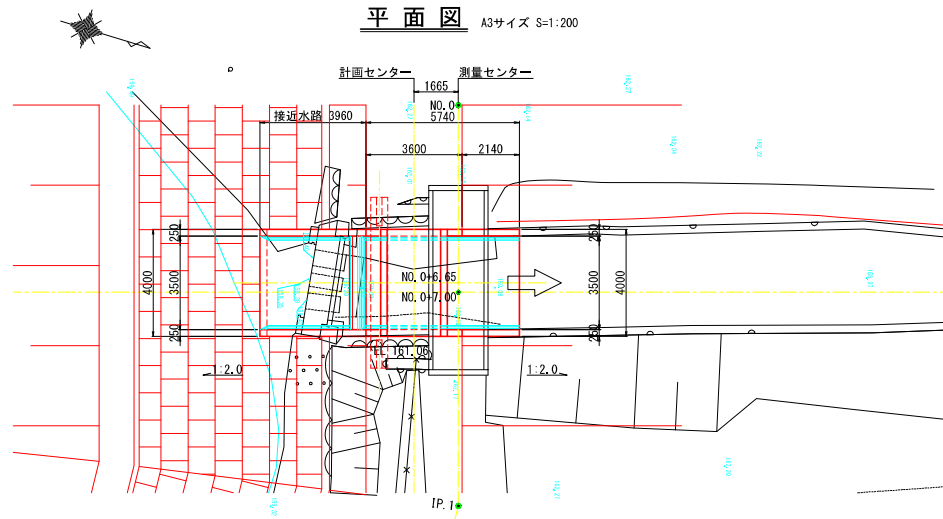
NO. 3

NO. 3

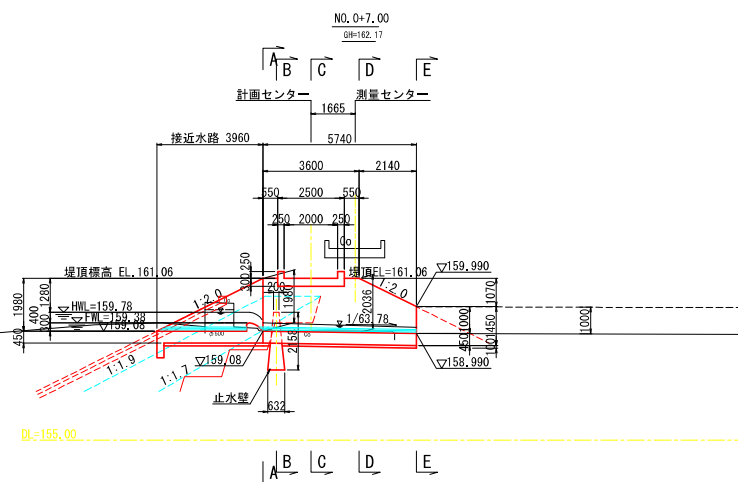


田代ヶ池 洪水吐工構造図

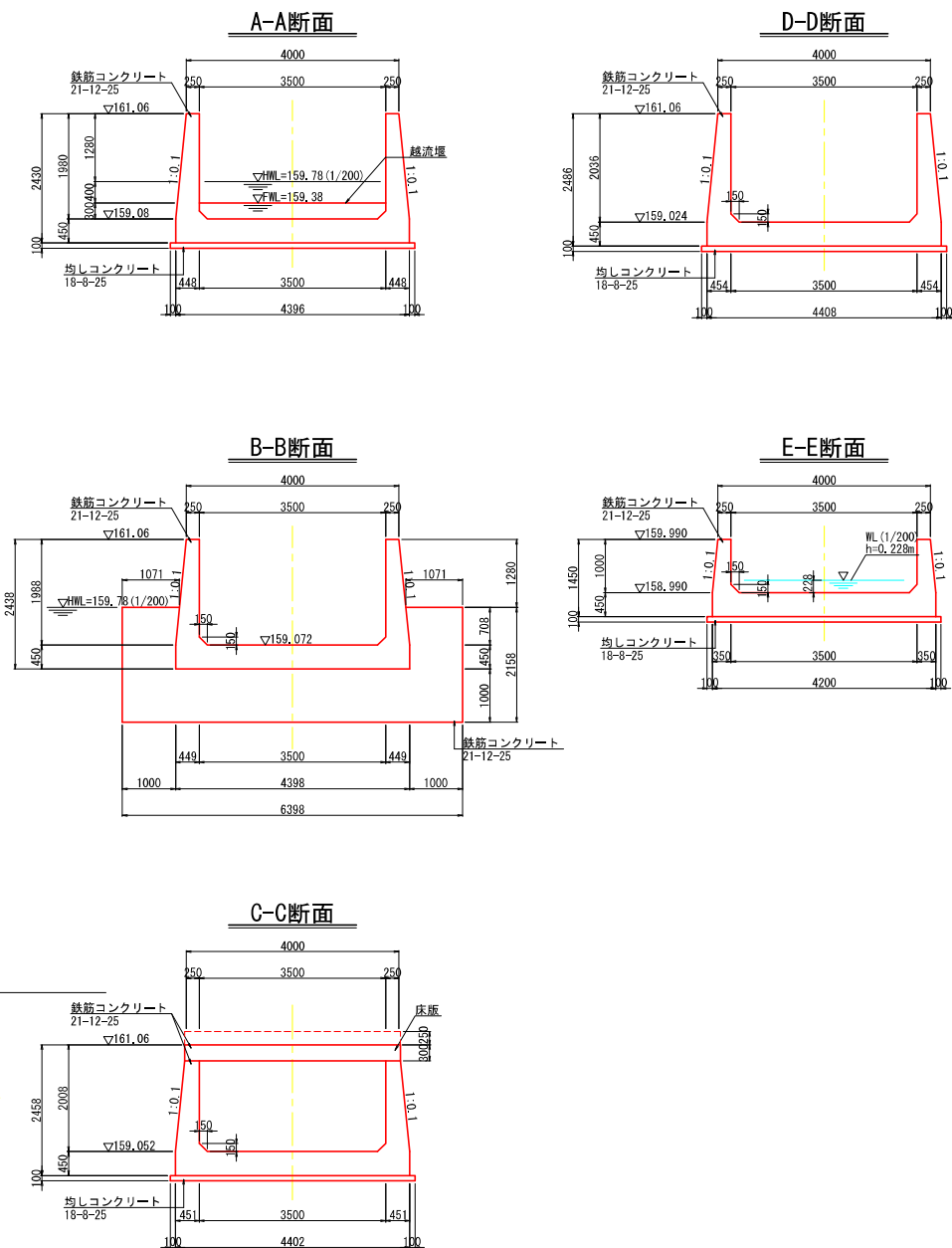
平面図 A3サイズ S=1:200



縦断面図 A3サイズ S=1:200



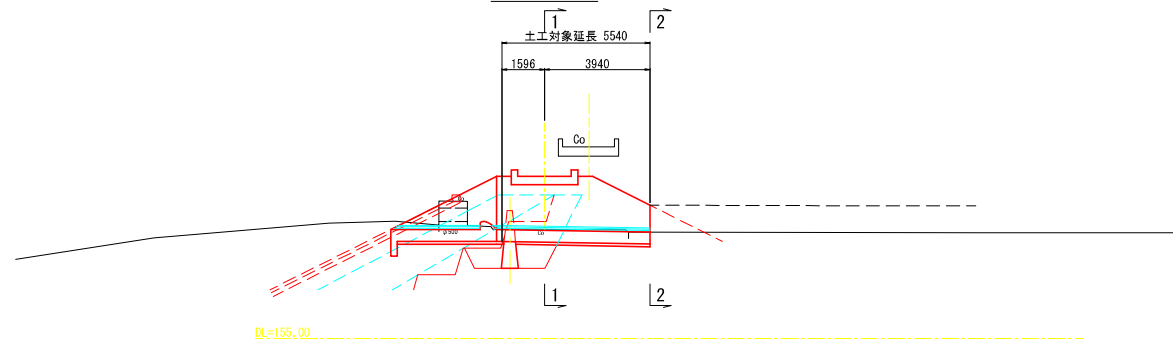
断面図 A3サイズ S=1:100



田代ヶ池 洪水吐土工図

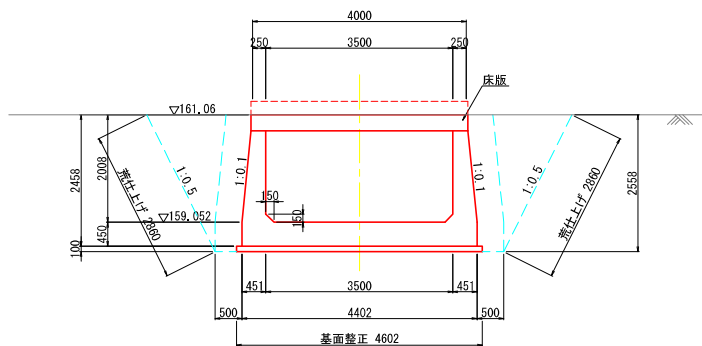
縦断面図

A3サイズ S=1:200



1-1断面

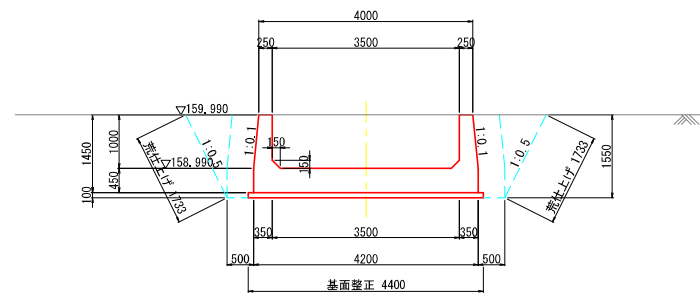
A3サイズ S=1:100



名 称	単位	数 量
掘 削	m2	17.1
埋 戻 (構造物周辺)	m2	2.5
埋 戻	m2	3.7
基面整正	m	4.6
荒仕上げ	m	5.7

2-2断面

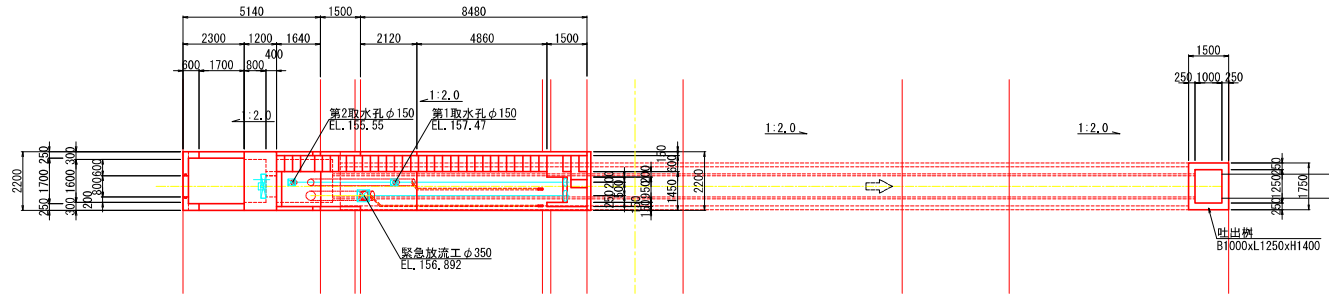
A3サイズ S=1:100



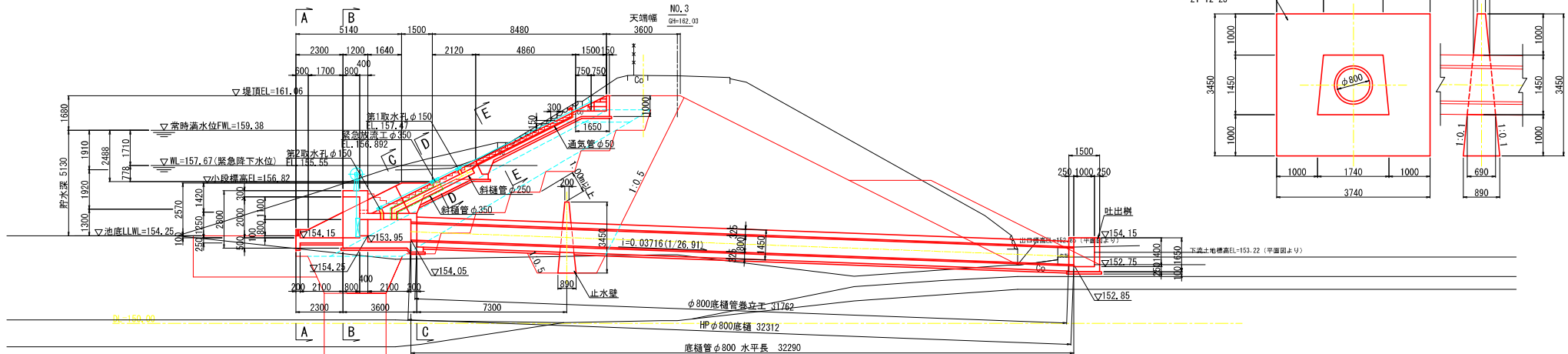
名 称	単位	数 量
掘 削	m2	9.3
埋 戻 (構造物周辺)	m2	1.5
埋 戻	m2	1.3
基面整正	m	4.4
荒仕上げ	m	3.5

田代ヶ池 取水施設工構造図

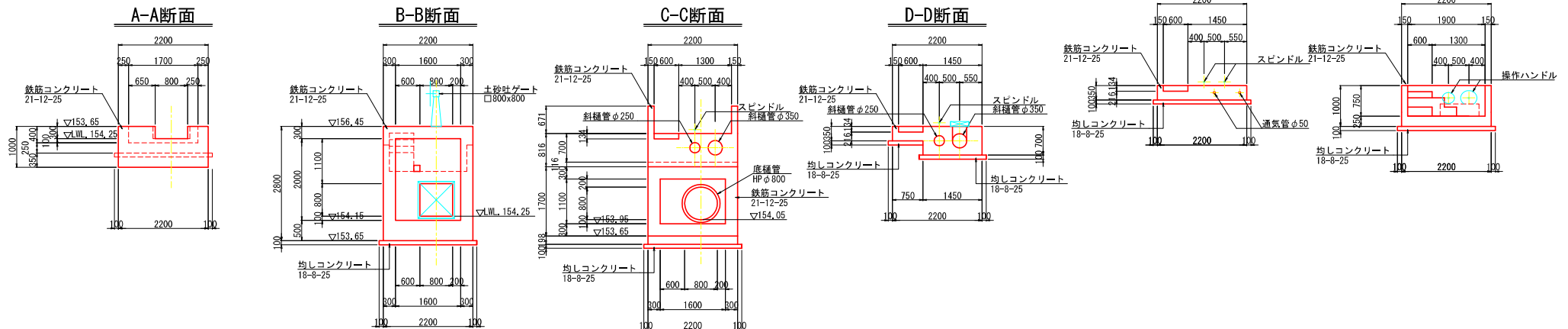
平面図 A3サイズ S=1:200



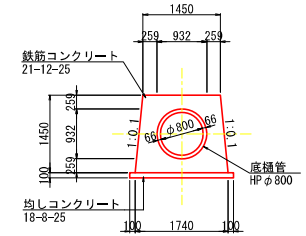
縦断面図 A3サイズ S=1:200



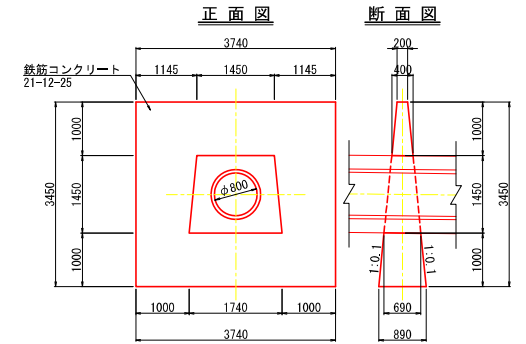
横断面図 A3サイズ S=1:100



底樋管巻立工 A3サイズ S=1:100

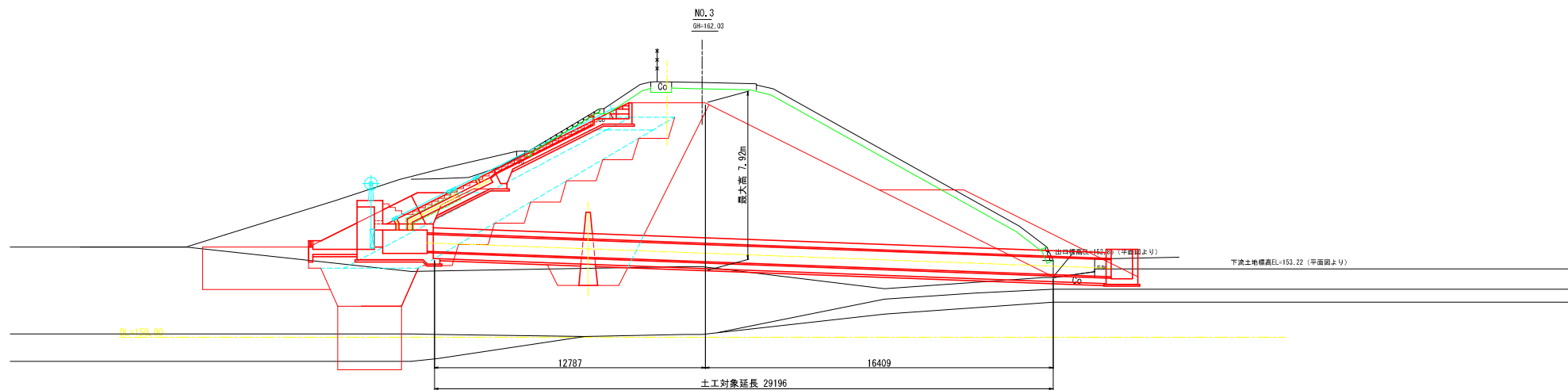


止水壁 A3サイズ S=1:100

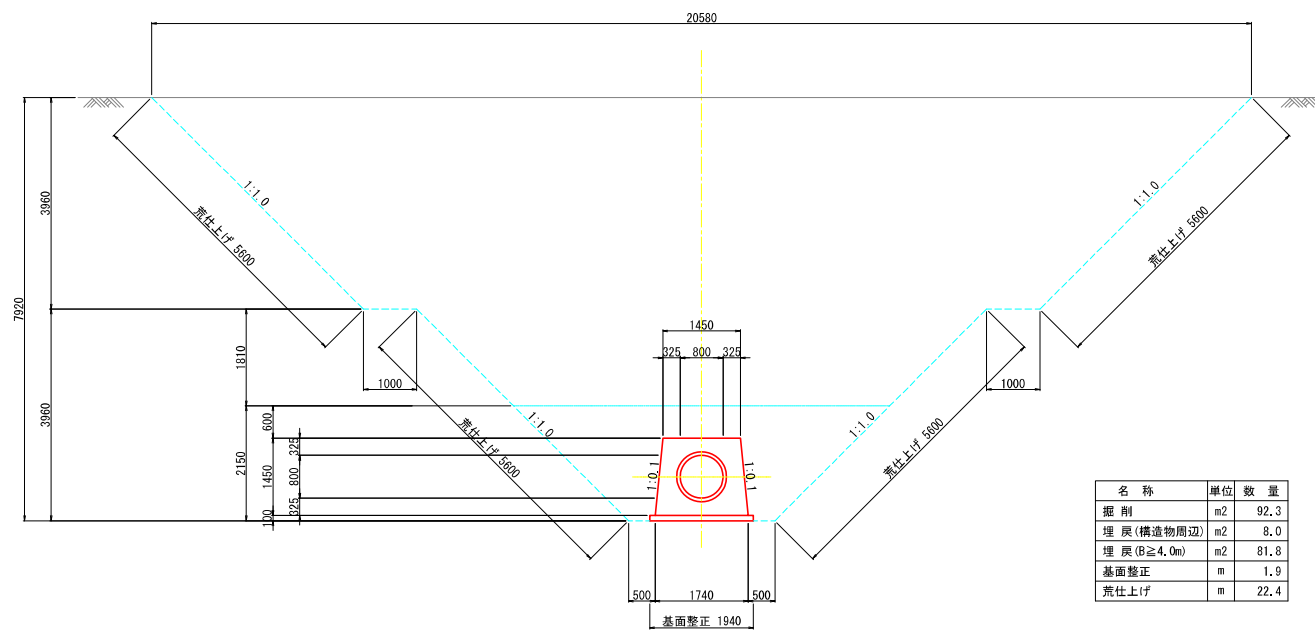


田代ヶ池 取水施設工土工図

縦断面図 A3サイズ S=1:200



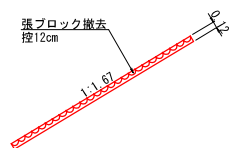
底樋巻立部 A3サイズ S=1:100



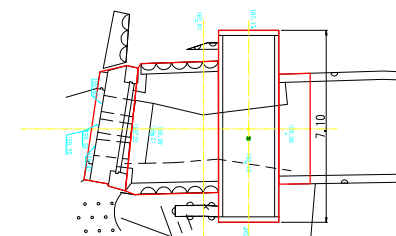
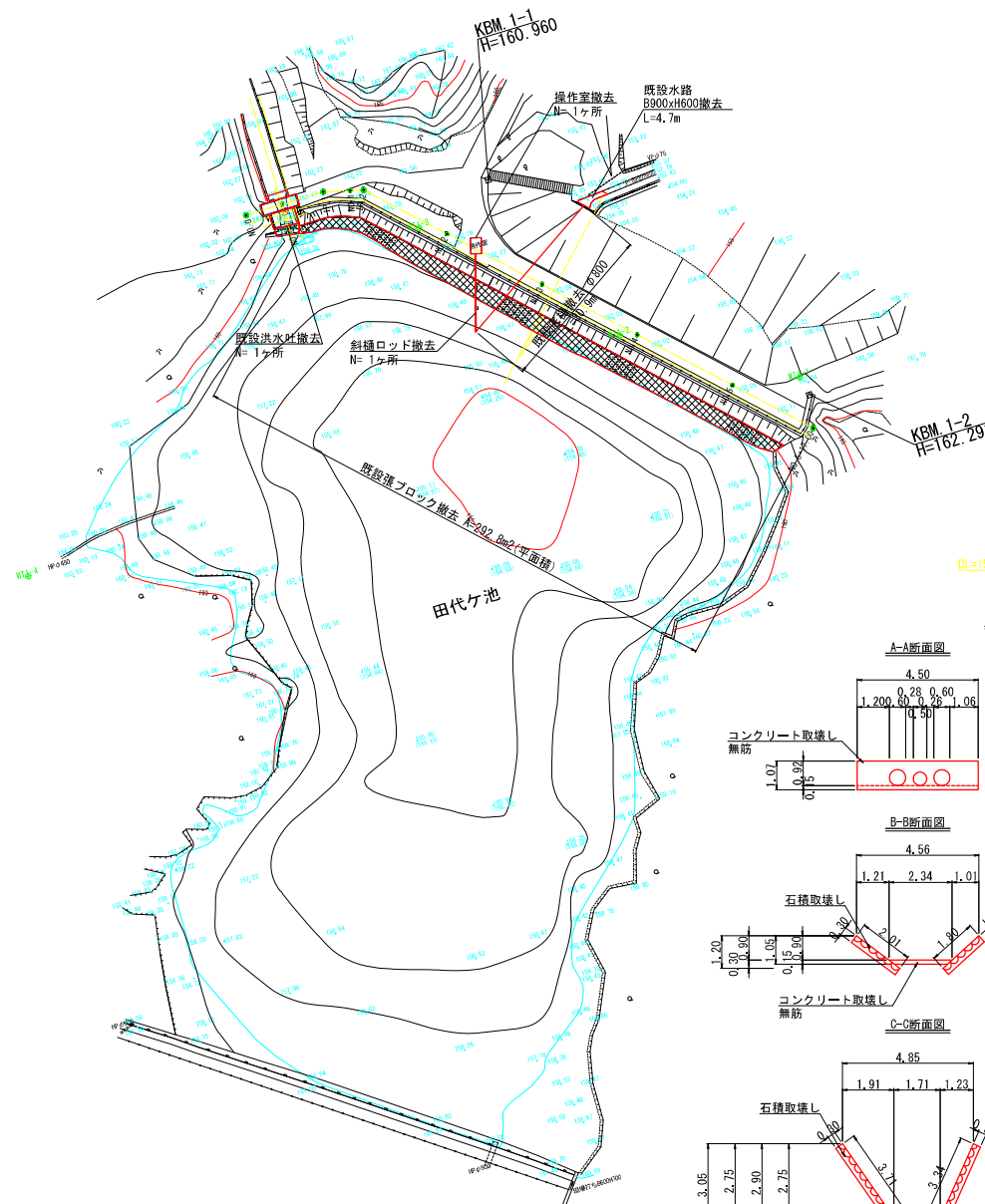
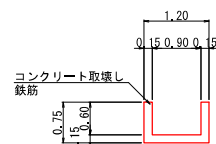
S=1 : 1000 (A3)

平面図 縮尺=1:200 (A3)

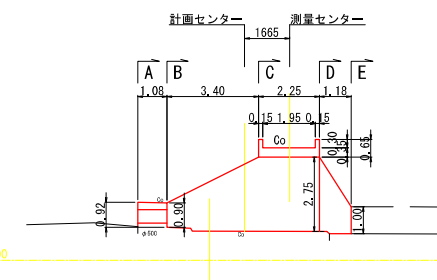
縮尺=1:100 (A3)



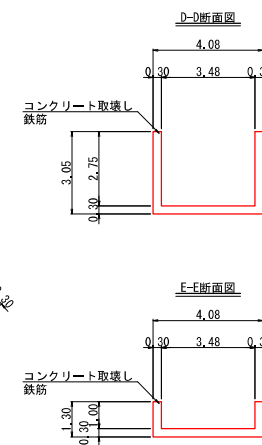
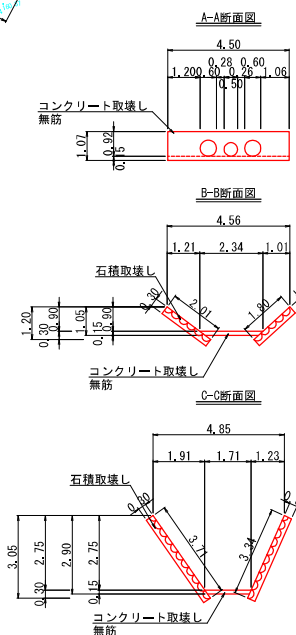
縮尺=1:100 (A3)



縦断面図

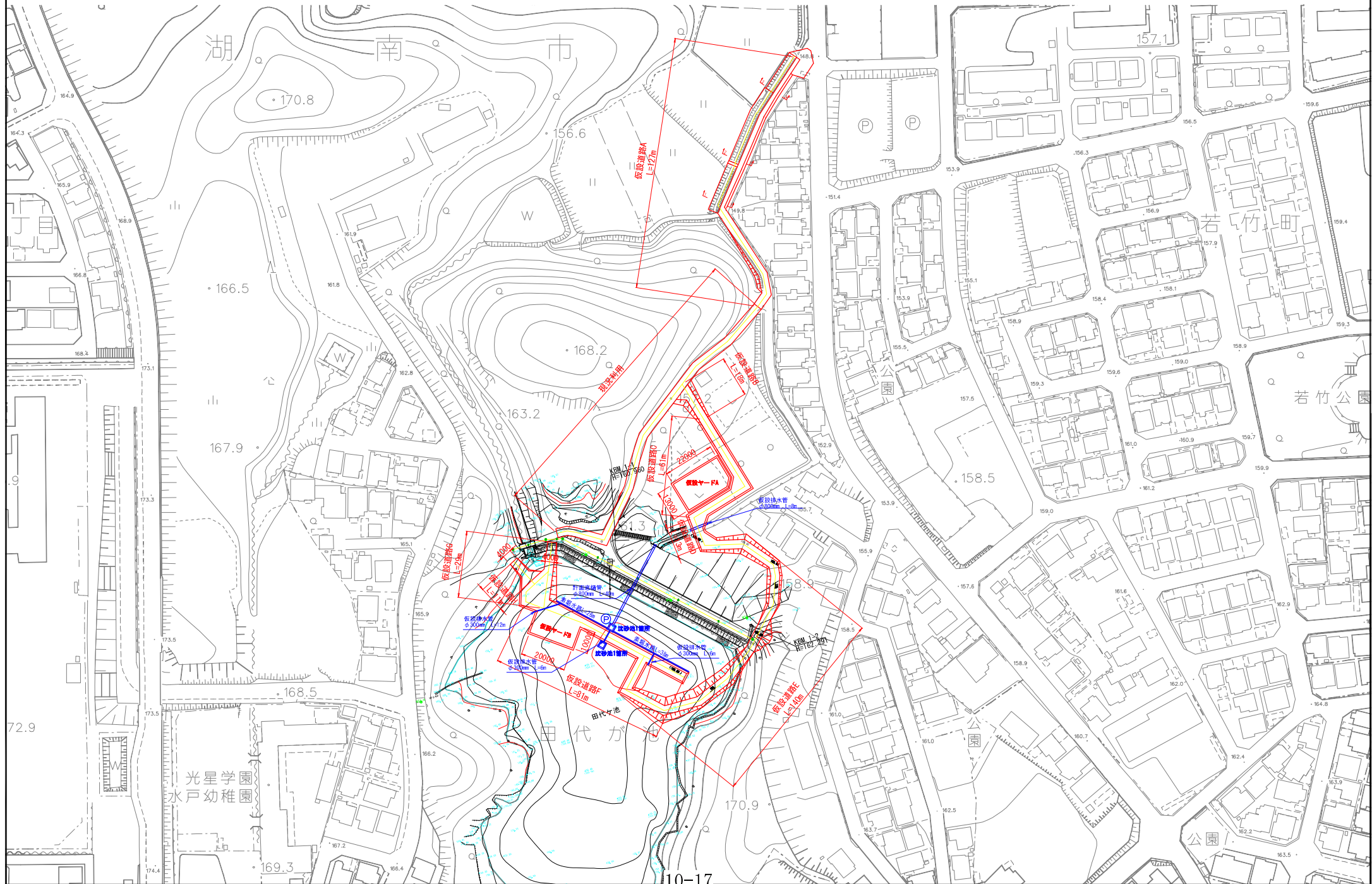


横断面図



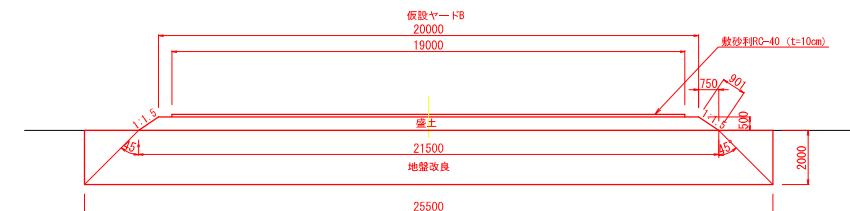
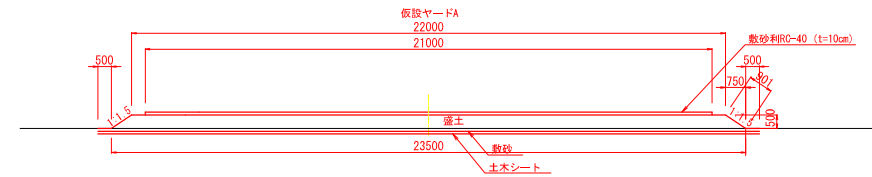
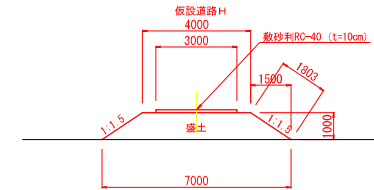
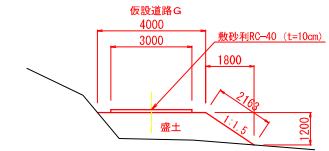
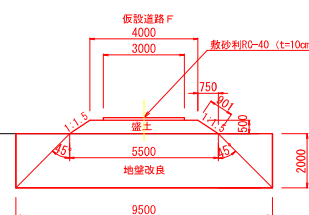
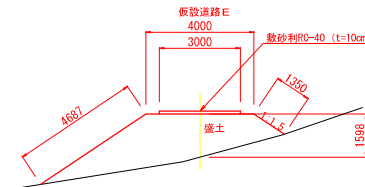
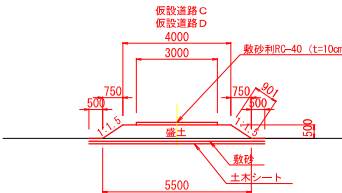
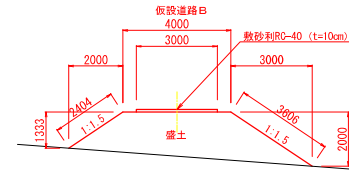
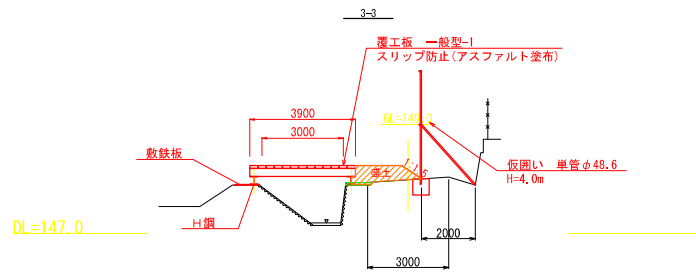
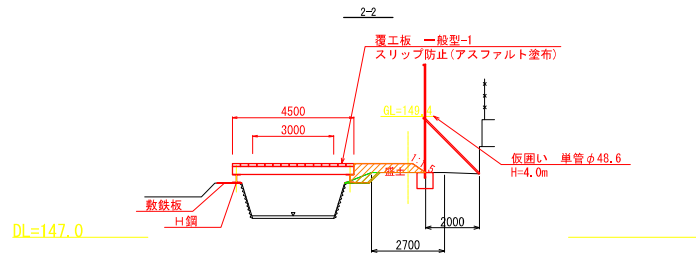
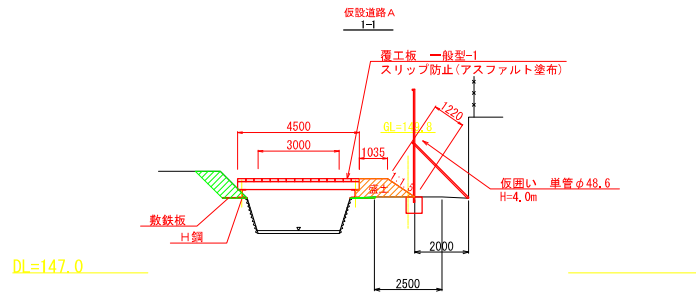
田代ヶ池 仮設平面図

S=1:1500 (A3)

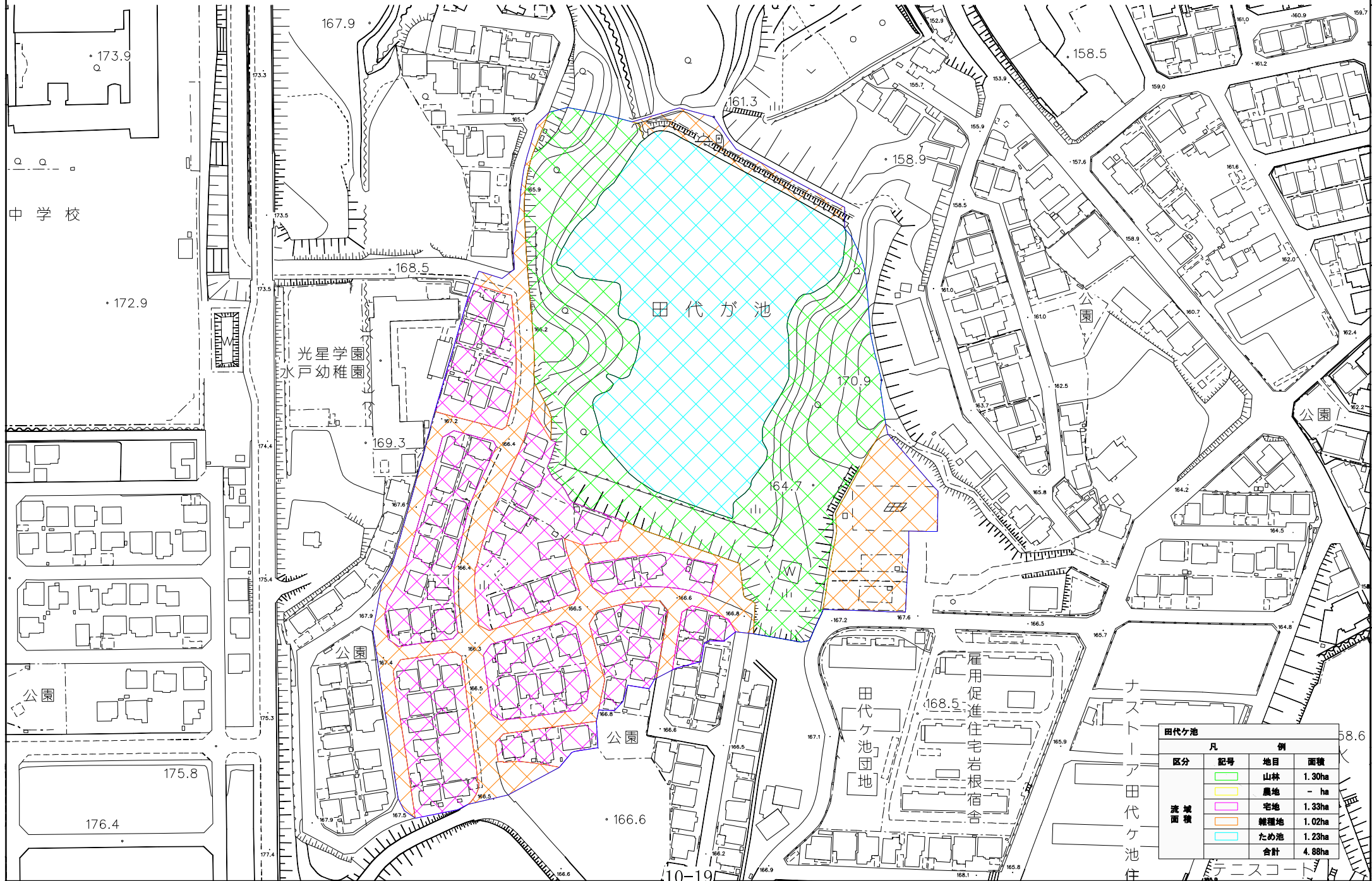


田代ヶ池 仮設断面図

S=1 : 200 (A3)

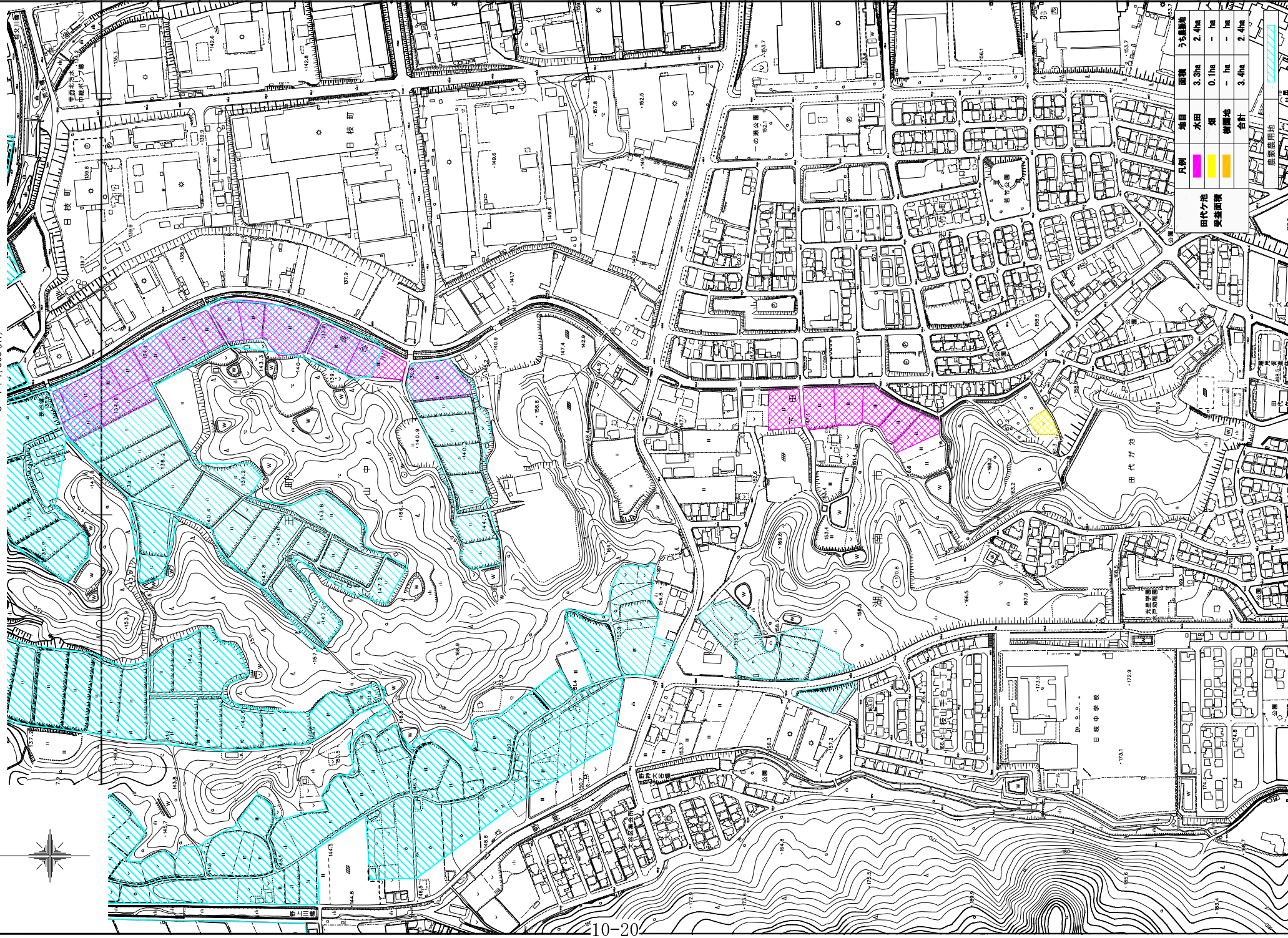


S=1 : 750 (A1)



田代ヶ池 かんがい受益図

S=1:1,000(A1)



凡例	田代ヶ池	受益面積
水田	3.3ha	2.4ha
畑	0.1ha	- ha
樹林地	- ha	- ha
合計	3.4ha	2.4ha

農業用地